

怒りの出迎え！ 前田地本副委員長！ ひとまず、お疲れ様でした！！

8月30日、会社から「出向に同意しなければ、専任社員雇用契約を締結しない」と強要・恫喝された前田地本副委員長が、多くの組合員が《怒りの出迎え》に結集しました。

前代未聞！管理者の多さに出迎えた組合員のみならず家族の皆さんも怒り心頭となりましたが、流石！前田地本副委員長！管理者をかばう一幕もありました。

以下が《怒りの挨拶！》です。

コロナ禍まだ暑い中《怒りの出迎え》有り難うございます。
思い起こせばこの一年間、会社から3回の出向出向通告がありました。
1回目は、ガードマン！会社の都合で取り消されました。
2回目は、倉庫マン！これも会社の都合で取り消されました。
今回、会社に、「専任社員再雇用契約を盾に従順な社員でなければ雇用契約しない」と、脅かされたが、不本意ながらも私は闘うために雇用契約しました。今回は消毒マン！です。ご覧の通り、何人ですか？6人ですか？
(本来業務を放棄し、監視・挑発する目的でその場に居た新井助役、小林助役、久米助役、松下助役、桐畑助役、を紹介しながら)
こんな管理者の数は初めてですが、この方は(京都から私服添乗した塚助役)私の鞆持ちとして添乗されたそうです。この6名は、ある意味犠牲者かもしれません。会社の命令に従っただけで本意ではないかもしれません。違いますか？(管理者6名、下を向いたまま)皆さん！ありがとうございました！



I'll be back !

